

正誤表（現況分析（研究））

87：人間文化研究機構

No.	現況分析単位 (学部・研究科等)	頁数	誤	正	修正事由
01	01_歴史民俗博物館	p.8	第3期中の2019年度までの4年で、科研費の獲得は延べ115件、獲得額(内定金額)は425,185千円(第2期の同時期で360,100千円)、	第3期中の2019年度までの4年で、科研費の獲得は延べ116件、獲得額(内定金額)は425,395千円(第2期の同時期で360,100千円)、	数値に誤りがあったため
02	01_歴史民俗博物館	p.8	その結果、第3期中の2019年度までの4年間の外部研究資金獲得の総額は、470,898千円で、第2期の同時期の379,443千円を大きく上回った(別添資料8701-i4-1)。	その結果、第3期中の2019年度までの4年間の外部研究資金獲得の総額は、471,108千円で、第2期の同時期の379,443千円を大きく上回った(別添資料8701-i4-1)。	数値に誤りがあったため
03	01_歴史民俗博物館	p.8	「第2期終了時から第3期4年目終了時の外部研究資金獲得額の推移」 「2016年度」の金額 55,319千円	「第2期終了時から第3期4年目終了時の外部研究資金獲得額の推移」 「2016年度」の金額 55,529千円	数値に誤りがあったため
04	01_歴史民俗博物館	p.8	「第2期終了時から第3期4年目終了時の科研費内定金額の推移」 「2016年度」の「間接費用」、「件数」 11,580千円、18件	「第2期終了時から第3期4年目終了時の科研費内定金額の推移」 「2016年度」の「間接費用」、「件数」 11,790千円、19件	数値に誤りがあったため
05	05_総合地球環境学研究	p.7	競争的資金と受託研究の受入れ額	競争的資金と受託研究の受入れ額	数値に誤りがあったため

正誤表（現況分析（研究））

	所		は第2期6年間の単年度平均と比較して、第3期4年間の単年度平均がそれぞれ17%・15%増加した。	は第2期6年間の単年度平均と比較して、第3期4年間の単年度平均がそれぞれ17%・ <u>14%</u> 増加した。	
06	06_国立民族学博物館	p.5	「寄附講座日本財団助成手話言語学研究部門」（2019年度末、教員4名在職）を設置し、	「 <u>寄附講座</u> 日本財団助成手話言語学研究部門」（2019年度末、教員4名在職）を設置し、	名称に誤りがあったため
07	06_国立民族学博物館	p.5	不定期で刊行している査読付き論文集 Senri Ethnological Series では、	不定期で刊行している査読付き論文集 Senri Ethnological <u>Studies</u> では、	誤字があったため
08	06_国立民族学博物館	p.11	他にも、「共同利用型科学分析室」や「寄附講座日本財団助成手話言語学研究部門」、	他にも、「共同利用型科学分析室」や「 <u>寄附講座</u> 日本財団助成手話言語学研究部門」、	名称に誤りがあったため